

三菱自動車『アウトランダー』が2024年カナダのPHEVカテゴリで販売台数ナンバーワンを獲得

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下三菱自動車）のクロスオーバーSUV『アウトランダー』のプラグインハイブリッドEVモデル（以下『アウトランダーPHEV』）が、2024年カナダ市場での販売台数で前年比44%増の14,290台となり、PHEVカテゴリで2年連続第1位^{*1}を獲得しました。

*1…Desrosiers Automotive Consultants Alternative Propulsion Report for December, 2024



『アウトランダーPHEV』

カナダでは電動車に対する高い関心をお持ちのユーザーが多く、また降雪を伴う厳しい冬の中でも安心して走行できる4WD車が広く支持を得ており、ツインモーター4WDと四輪制御技術「S-AWC」からなる安全・安心・快適な走行性能や、ドライブモードから得られる操縦安定性で『アウトランダーPHEV』が高く評価されています。『アウトランダーPHEV』の好調な販売により、2024年のカナダにおける三菱自動車の累計販売台数は過去最高となる38,921台を記録しました。同国で過去最高の販売台数となった2023年からさらに9%増加し、多くのお客様からのご支持をいただきました。

<2024年カナダ販売実績>

モデル	販売台数
アウトランダー（PHEVモデル）	14,290台
アウトランダー（ガソリンモデル）	9,005台
エクリプス クロス（ガソリンモデル）	5,292台
RVR	7,402台
ミラージュ	2,932台
販売台数合計	38,921台

『アウトランダーPHEV』は、三菱自動車の電動化技術と四輪制御技術の粋を集め、PHEV カテゴリーをリードしてきた当社のフラッグシップモデルです。「日常ではEV、遠出はハイブリッド」というコンセプトのもと、電動車ならではの力強く滑らかで静かな走り、様々な天候や路面でのドライブをどこまでも安心・安全に楽しめる電動SUVです。2013年1月より世界初のSUVのプラグインハイブリッドEVとして日本で発売し、これまでに60ヶ国以上で販売、累計販売台数は昨年末時点で約39万台^{*}に達しています。

2024年10月より日本で大幅改良したモデルを発売し、今春には欧州へ、その後豪州・ニュージーランド、北米など、順次投入を予定しています。三菱自動車は今後もプラグインハイブリッドEVをはじめとする電動化技術の活用を通じ、気候変動・エネルギー問題の解決や、カーボンニュートラルの実現に貢献してまいります。

*2…自社調べ

以上